

TOTTORI SHINKIN BANK 2026

2025年4月1日～2026年3月31日

第76期 業務報告 兼 ミニ・ディスクロージャー誌



この街に生まれ、この街に生きる いままでも、これからも

皆さまには、平素より鳥取信用金庫に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この一年を振り返りますと、我が国経済は全体でみると緩やかな回復基調にあります。しかしながら詳細にみると、米国の関税措置による外需の不透明感、円安やインフレによる資材の高騰、人手不足や賃上げなど、困難な課題が複合的に発生しています。また、金融市場では、日本銀行の追加利上げにより「金利ある世界」への回帰が鮮明になるなど新たな局面を迎えました。

一方海外情勢に目を向けると、ウクライナ侵攻や中東情勢、米欧と中露の対立といった分断の構造は長期化し、地政学的リスクが依然としてくすぶり続けていることから、今後の動向によってサプライチェーンの混乱や資源・鉱物価格の変動などが生じる可能性が強まり、依然として不確実性が高い状況が続いています。

地域経済に目を向けると、当金庫の主要なお取引先である中小零細事業者の皆さまは、人口減少や少子高齢化などを背景に、経営者の高齢化や後継者不足、慢性的な人手不足といった構造的な問題が顕在化し、さらにデジタル化への対応や脱炭素への取り組みといった新しい経営課題にも直面しています。

こうした中、2025年度は、中期経営計画「未来へつなぐ変革への挑戦」の2年目として、「金利ある世界」への回帰が進む中、金利上昇の影響や地域経済の動向を踏まえつつ、経営環境の変化に対応してまいりました。持続可能な収益力と将来にわたる健全性の確保を最重要課題として位置付け、その実現に向け、創業支援、経営改善支援や職域サポート推進に取り組んでまいりました。

業績につきましては、預金残高は1,943億75百万円、貸出金残高は1,056億8百万円となり、収益面ではコア業務純益9億22百万円、当期純利益は1億63百万円を確保することができました。このような業績を上げることが出来たのは、ひとえに地域の皆さまのご支援の賜物と、感謝申し上げます。

2026年度は、中期経営計画「未来へつなぐ変革への挑戦」の最終年度となります。本計画は、地域の持続的発展への貢献を基本理念としており、人・事業者の皆さま・地域をつなぐハブとなり、対話と傾聴を通じ各種施策に取り組んでまいります。

今後とも一層のご支援、お引き立てを賜りますようお願い申し上げます。



2026年6月
理事長 田村 博信

経営理念

とりしんの経営理念は、「存在意義」「経営姿勢」「行動規範」の3つの柱で構成しています。

ふれあいを大切にし、
裾野金融に徹した経営を
すすめます。

とりしんは、お客さまを大切に
し、積極的で、きめこまやかな
柔軟性のある健全経営をすすめ
ます。



地域社会の繁栄を願い、
豊かな未来づくりに
貢献します。

とりしんは、地域、会員、お客
さまとともに歩み、中小企業の
繁栄と人びとの豊かな暮らしに
貢献します。

常に情熱を燃やし、進取の心でチャレンジします。

わたくしたちは、知性を磨き明るく積極果敢に行動し、地域の人
びとや企業に親まれ、信頼される信用金庫人をめざします。

当金庫の概要

(2026年3月31日現在)

創 業 / 昭和25年8月
所 在 地 / 鳥取市栄町645番地
出 資 金 / 24億10百万円
預 金 積 金 / 1,943億75百万円

貸 出 金 / 1,056億8百万円
店 舗 数 / 18店舗
会 員 数 / 18,583名
常勤役員数 / 190名

(注) 本業務報告書 兼 ミニ・ディスクロージャー誌の計数については、単位未満切り捨てにより表示しています。

預金・貸出金の推移と構成、預かり資産の推移

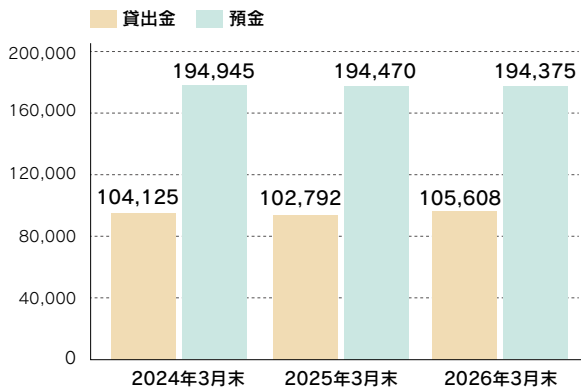
預金につきましては、個人預金の減少により、期末残高は前年対比で94百万円減少の1,943億75百万円となりました。

貸出金につきましては、個人向け融資及び地公体向け融資の増加により、期末残高は前年対比で28億15百万円増加の1,056億8百万円となりました。

預かり資産につきましては、前年対比で2百万円増加の56億29百万円となりました。

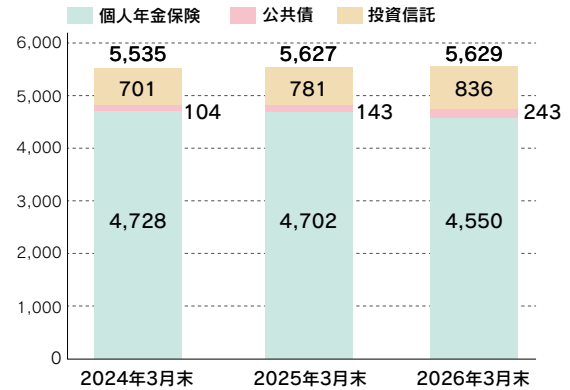
● 預金・貸出金の推移

(単位:百万円)

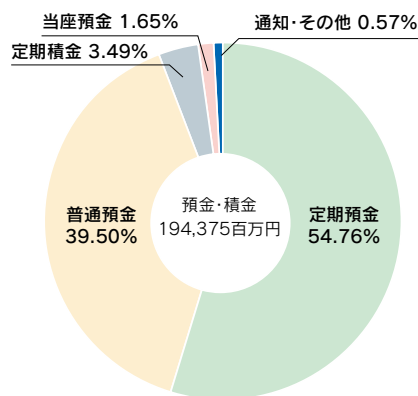


● 預かり資産の推移

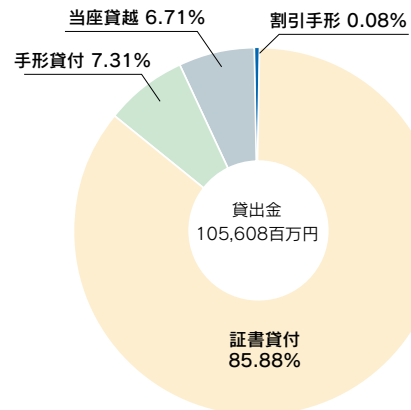
(単位:百万円)



● 預金・積金の構成 (2026年3月末)

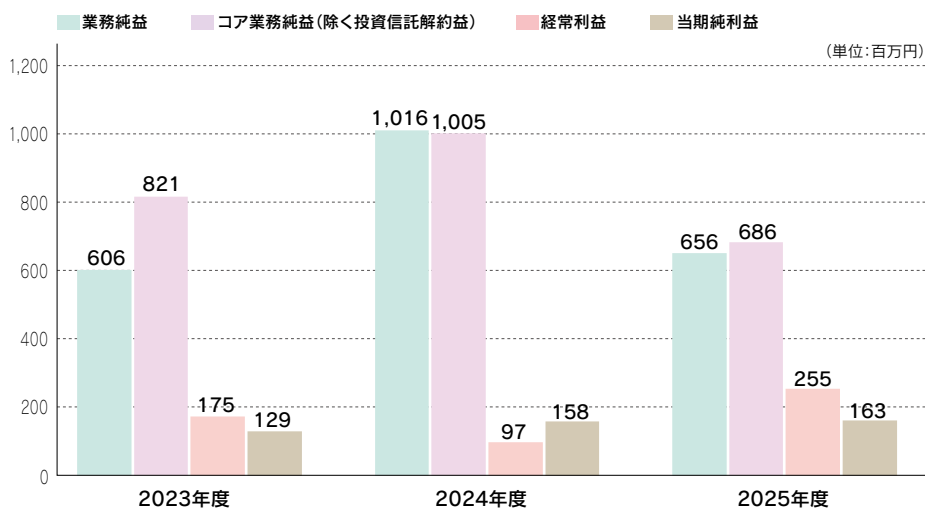


● 貸出金の構成 (2026年3月末)



利益の状況

収益につきましては、預金利息の増加や賃上げに伴う人件費の増加等により、コア業務純益は前年対比1億41百万円減益の9億22百万円となりました。なお、当期純利益につきましては、前年対比5百万円増益の1億63百万円となりました。



● 業務純益

業務純益は、金融機関の本来的な業務（資金の運用・調達、サービスの提供など）で、どれだけの利益をあげたかを表す利益指標です。一般企業の営業利益に相当します。

● コア業務純益(除く投資信託解約益)

コア業務純益は、業務純益から一時的な変動要因（一般貸倒引当金繰入、国債等債券関係損益等）を除いた金融機関の本来業務での収益力を表す指標です。

● 経常利益

経常利益は、業務純益に株式等損益および不良債権処理に要した費用などを加減したものです。

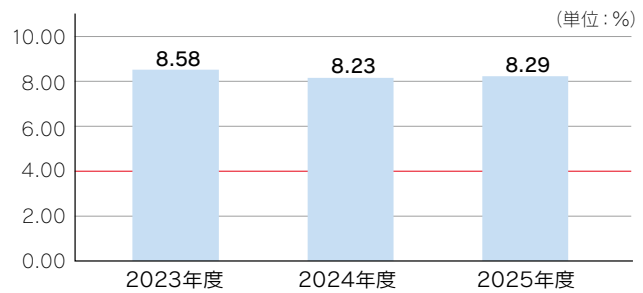
● 当期純利益

当期純利益は、経常利益に特別損益を加減して、税金などを控除した後の純利益です。

単体自己資本比率（国内基準）

自己資本比率は、金融機関の財務体質の安全性を示す評価指標であり、国内業務を行う金融機関は、4%以上を維持することが求められています。

2026年3月末の自己資本比率は8.29%となり、国内基準の4%を大きく上回っていますが、引き続き自己資本の充実に努めてまいります。



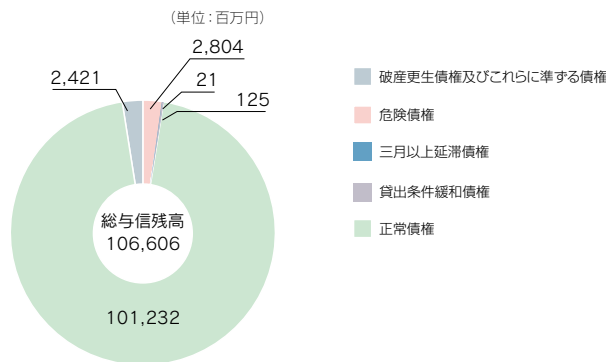
信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況【単体】

信用金庫法及び金融機能の再生のための緊急措置に関する法律（「金融再生法」）に基づいて、当金庫の保有する債権の資産査定を行った結果は以下のとおりです。

信用金庫法及び金融再生法上の不良債権は、前年度に比べて2億16百万円減少し53億73百万円となりました。この開示債権のうち、49億56百万円が担保・保証及び貸倒引当金により保全されており、保全率は92.24%となっています。

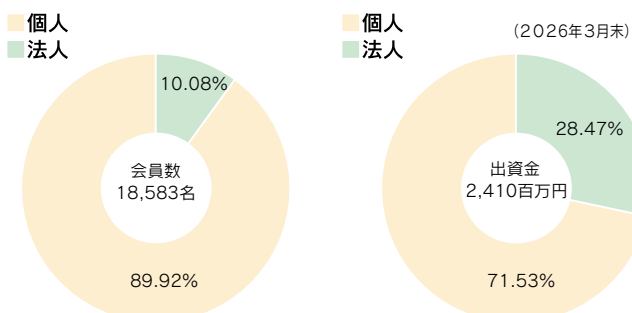
（単位：百万円）

区 分	2025年3月末	2026年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,466	2,421
危険債権	2,991	2,804
要管理債権	131	147
三月以上延滞債権	0	21
貸出条件緩和債権	131	125
小計（A）	5,589	5,373
保全額（B）	5,046	4,956
個別貸倒引当金（C）	1,578	1,660
一般貸倒引当金（D）	3	4
担保・保証等（E）	3,464	3,291
保全率（B）／（A）（%）	90.28%	92.24%
引当率（（C）＋（D））／（（A）－（E））（%）	74.40%	79.92%
正常債権（F）	98,358	101,232
総与信残高（A）＋（F）	103,947	106,606



- 1.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 2.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
- 3.「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
- 4.「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
- 5.「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
- 6.「個別貸倒引当金（C）」は、貸借対照表上の個別貸倒引当金の額のうち、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」の債権額に対して個別に引当計上した額の合計額です。
- 7.「一般貸倒引当金（D）」は、貸借対照表上の一般貸倒引当金の額のうち、要管理債権の債権額に対して引当てた額を記載しております。
- 8.担保・保証等（E）は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
- 9.「正常債権（F）」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。
- 10.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は貸借対照表の「有価証券」中の社債（その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）によるものに限る。）、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。）です。

会員・出資金について



総代会・登記事項

総代会に関する事項

2025年6月26日、第75期通常総代会を開催し、下記の事案が承認可決されました。

- 第1号議案 剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 所在不明出資会員除名の件
- 第3号議案 理事選任の件

貸借対照表

第76期(2026年3月31日現在)		(単位：百万円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
現金	1,679	預金積金	194,375
預け金	22,428	当座預金	3,211
買入金銭債権	—	普通預金	76,784
有価証券	67,586	通知預金	1
国債	5,314	定期預金	106,453
地方債	11,942	定期積金	6,801
社債	1,891	その他の預金	1,123
株式	114	借入金	116
その他の証券	48,323	当座借越	—
貸出金	105,608	その他負債	745
割引手形	92	未決済為替借	33
手形貸付	7,720	未払費用	370
証書貸付	90,703	給付補填備金	9
当座貸越	7,091	未払法人税等	29
その他資産	1,510	前受収益	75
未決済為替貸	21	払戻未済金	11
信金中金出資金	1,138	払戻未済持分	4
前払費用	15	職員預り金	50
未収収益	197	リース債務	11
その他の資産	138	資産除去債務	39
有形固定資産	2,668	その他の負債	110
建物	549	賞与引当金	53
土地	1,937	退職給付引当金	14
リース資産	10	役員退職慰労引当金	67
その他の有形固定資産	170	その他の引当金	60
無形固定資産	61	再評価に係る繰延税金負債	199
ソフトウェア	40	債務保証	500
その他の無形固定資産	21	負債の部合計	196,133
前払年金費用	—	出資金	2,410
繰延税金資産	1,377	普通出資金	2,410
債務保証見返	500	利益剰余金	4,417
貸倒引当金	△ 1,967	利益準備金	1,260
(うち個別貸倒引当金)	(△ 1,660)	その他の利益剰余金	3,157
		特別積立金	2,670
		当期末処分剰余金	487
		会員勘定合計	6,827
		その他有価証券評価差額金	△ 1,964
		土地再評価差額金	459
		評価・換算差額等合計	△ 1,505
		純資産の部合計	5,321
資産の部合計	201,455	負債及び純資産の部合計	201,455

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第 76 期剰余金処分

(単位：円)	
科 目	金 額
当期末処分剰余金	487,327,809
積立金取崩額	—
特別積立金取崩額	—
これを下記のとおり処分する。	
科 目	金 額
剰余金処分額	68,171,505
利益準備金	20,000,000
普通出資に対する配当金	(年 2%) 48,171,505
優先出資に対する配当金	(年 - %) —
事業の利用分量に対する配当金	(-円につき-円の割) —
特別積立金	—
次期繰越金	419,156,304

損益計算書

第76期 (2025年4月1日から2026年3月31日まで) (単位：千円)	
科 目	金 額
経常収益	3,605,830
資金運用収益	3,317,972
貸出金利息	2,007,057
預け金利息	243,630
有価証券利息配当金	1,041,687
その他の受入利息	25,596
役務取引等収益	208,018
受入為替手数料	69,055
その他の役務収益	138,962
その他業務収益	42,700
国債等債券売却益	—
国債等債券償還益	2,075
その他の業務収益	40,625
その他経常収益	37,139
貸倒引当金戻入益	—
償却債権取立益	7,626
株式等売却益	26,948
金銭の信託運用益	—
その他の経常収益	2,563
経常費用	3,349,926
資金調達費用	402,821
預金利息	395,227
給付補てん備金繰入額	7,334
借入金利息	—
その他の支払利息	260
役務取引等費用	199,205
支払為替手数料	7,053
その他の役務費用	192,152
その他業務費用	254,036
国債等債券売却損	243,086
国債等債券償還損	7,135
国債等債券償却	—
その他の業務費用	3,815
経費	2,071,949
人件費	1,322,839
物件費	669,737
税金	79,372
その他経常費用	421,911
貸倒引当金繰入額	248,879
貸出金償却	82,931
株式等売却損	284
株式等償却	376
金銭の信託運用損	—
その他資産償却	—
その他の経常費用	89,439
経常利益	255,904
特別利益	1
固定資産処分益	1
その他の特別利益	—
特別損失	40,550
固定資産処分損	40,550
減損損失	—
その他の特別損失	—
税引前当期純利益	215,356
法人税、住民税及び事業税	65,994
法人税等調整額	△ 14,310
当期純利益	163,671
前期繰越金	323,655
土地再評価差額金取崩額	—
当期末処分剰余金	487,327

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

左記のとおり報告いたします。 2026年6月

鳥取信用金庫			
理事長	田村博信	常勤理事	高橋将浩
常務理事	草刈康弘	理 事	藏増篤志
常勤理事	田村文孝	理 事	西谷佳和
常勤理事	奥本和宏	理 事	内田克彦
常勤理事	花房和正		

以上各項監査の結果、適正であることを認めます。 2026年6月

常勤監事	杉内博文
監 事	和田達朗
監 事	七里誠人

(注) 監事 和田達朗、七里誠人は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事であります。

とりしん この一年の歩み

2025年
5月

- 鳥取県警察本部及び中国財務局鳥取財務事務所と「金融犯罪被害防止にかかる連携協定」を締結

6月

- 「2025夏とりしん特別金利キャンペーン」を取扱い(2025年6月～9月)
- 日本列島クリーン大作戦に参加
- 「信用金庫の日」のPR活動を実施
当金庫役職員が献血に協力
- 第75期総代会を開催

7月

- 「山陰海岸ジオパーク応援定期預金」寄付金を鳥取市、岩美町、新温泉町へ贈呈
- 鳥取砂丘除草ボランティアに参加
- 「高砂淳二写真展 この惑星(ほし)の声を聴く」に特別協賛

8月

- 「めだかの学校inとりしん」を開催
- 「第61回鳥取しゃんしゃん祭」一斉傘踊りに参加

9月

- 「2025秋とりしん特別金利キャンペーン」を取扱い(2025年9月～12月)

10月

- 「山陰海岸ジオパークin因幡・但馬2025」に特別協賛
- 「歩いてみんさい 山陰海岸ジオトレイル」を発刊
- 「第27回とりしん理事長杯グラウンド・ゴルフ大会」を開催

2026年
1月

- 「2026冬とりしん特別金利キャンペーン」を取扱い(2026年1月～3月)
- 鳥取信用金庫「事業性評価コンテスト」を実施

3月

- 鳥取砂丘こどもの国で開催の「きっずおしごとタウン」に出展



「山陰海岸ジオパーク応援定期預金」寄付金贈呈式
(2025年7月)



鳥取砂丘除草ボランティア(2025年7月)



第61回 鳥取しゃんしゃん祭(2025年8月)

店舗のご案内

本店	鳥取市栄町645	☎(0857)23-2411
本店営業部	鳥取市栄町645	☎(0857)27-2600
若桜支店	八頭郡若桜町若桜426	☎(0858)82-0721
智頭支店	八頭郡智頭町智頭1648-1	☎(0858)75-0644
鳥取東支店	鳥取市吉方町2丁目525	☎(0857)23-0041
鳥取西支店	鳥取市川端4丁目128	☎(0857)23-0081
浜坂支店	美方郡新温泉町浜坂1098-6	☎(0796)82-1721
岩美支店	岩美郡岩美町浦富733-1	☎(0857)72-1444
気高支店	鳥取市気高町勝見695-1	☎(0857)82-0753
湯村支店	美方郡新温泉町湯1319-1	☎(0796)92-1220

鳥取南支店	鳥取市富安2丁目47	☎(0857)23-0061
鳥取北支店	鳥取市田園町4丁目384	☎(0857)23-0891
※鳥取北支店は、建て替えのため、2025年10月14日から当面の間、仮店舗(鳥取市田島365-1)にて営業しております。電話番号の変更はございません。		
倉吉支店	倉吉市伊木214-7	☎(0858)26-3441
正蓮寺支店	鳥取市正蓮寺121-5	☎(0857)24-8251
湖山支店	鳥取市千代水4丁目18	☎(0857)28-4511
用瀬支店	鳥取市用瀬町用瀬471-8	☎(0858)87-3033
吉成支店	鳥取市吉成238-1	☎(0857)27-7221
郡家支店	八頭郡八頭町郡家645-6	☎(0858)72-3101
湖山中央支店	鳥取市湖山町北3丁目112	☎(0857)32-2800

お客さま相談窓口のご案内

- ご相談、ご意見、ご要望 ☎ 0120-260-262
- 預金に関するご相談 ☎ 0120-600-070
- ローンに関するご相談 ☎ 0120-267-104
- 起業・創業に関するご相談 ☎ 0120-600-070

- インターネットバンキングに関するご相談 ☎ 0120-35-1701
- 通帳アプリに関するご相談 ☎ 0120-338-939
- でんさいに関するご相談 ☎ 0120-23-1701



鳥取信用金庫

〒680-0831 鳥取県鳥取市栄町645番地 TEL 0857-23-2411
URL <https://www.shinkin.co.jp/torishin/>

2026年6月発行